



当初予算の概要をお知らせします

●問い合わせ 財政課（本庁舎3階 ☎34-3273 📠34-3201）

平成30年度は、市長4期目の3年目に当たり、これまで積み重ねた事業の成果と評価をもとに、「健康寿命延伸都市・松本」の理念を形にし、まち全体の価値を高めていく重要な年となります。

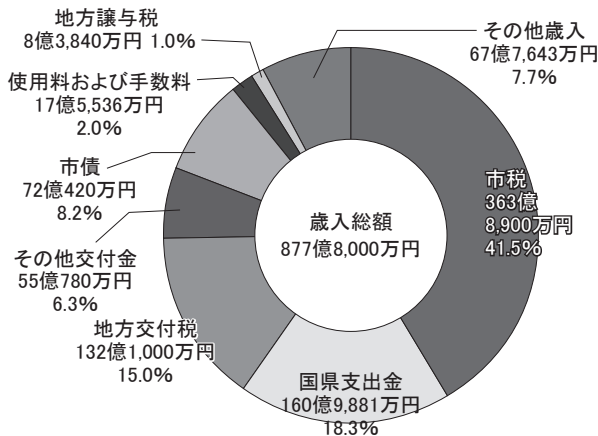
そこで、市民一人一人がそれぞれの居場所で生きる幸せを実感できる「生きがいの仕組みづくり」の実現に向け、第10次基本計画に掲げる「5つの重点目標」に重点的に取り組むとともに、「20年先、30年先を見据えたまちづくり」という基本方針を踏まえた予算編成を行いました。

1 平成30年度当初予算の全体像

松本市の収入・支出は、「一般会計」「特別会計」「企業会計」の3つに分けられます。このうち、市の会計の中心となる一般会計の予算規模は、877億8,000万円で、29年度に比べ5億1,000万円（0.6パーセント）の増です。

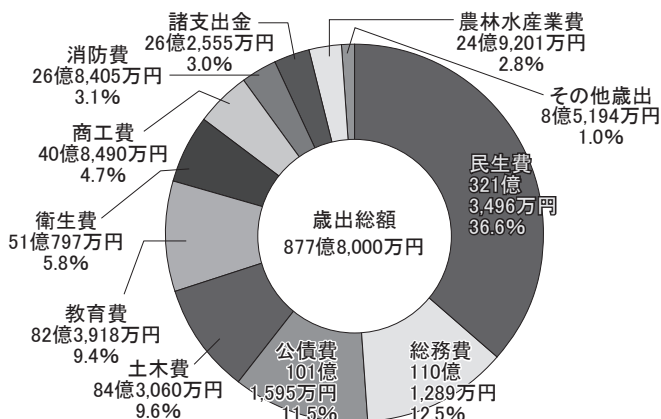
| 全会計予算規模 | | | |
|---------|----------------------------|-----------------------------|--------------------------------|
| 29年度 | 一般会計 872億7,000万円 ↓0.6%増 | 特別会計 571億6,399万円 ↓10.1%減 | 企業会計 259億6,977万円 ↓1.5%増 |
| | | | 総額 1,704億376万円 ↓48億5,870万円減 |
| 30年度 | 一般会計 877億8,000万円 | 特別会計 514億936万円 | 企業会計 263億5,570万円 |
| | | | 総額 1,655億4,506万円 |

2 一般会計歳入 ポイント



- 市税は、給与所得の増などにより個人市民税が1.6パーセントの増、設備投資の増などにより固定資産税が0.3パーセントの増と見込み、全体で、3億4,400万円（1.0パーセント）の増を見込んでいます。
- 地方交付税は、29年度の交付額を基に、国の「地方財政計画」を踏まえ算定した結果、5,000万円（0.4パーセント）の増と見込んでいます。
- 市債は、観光施設の改修や保育園の改築といった事業の終了に伴い、財源としていた充当債の減額などにより、5億250万円（6.5パーセント）の減です。

3 一般会計歳出 ポイント



- 民生費は、全体の36.6パーセントで、国民健康保険の県域化に伴い国民健康保険特別会計への繰出金が減となったことなどにより、対前年比9億7,813万円（3.0パーセント）の減です。
- 総務費は、全体の12.5パーセントで、まつもと市民芸術館の大規模改修などにより、対前年比11億4,555万円（11.6パーセント）の増です。
- 教育費は、全体の9.4パーセントで、基幹博物館整備事業や、小中学校のプール整備事業の実施などにより、対前年比3億2,879万円（4.2パーセント）の増です。

4 平成30年度当初予算のポイントと主な事業

平成30年度は、第10次基本計画の中間年度であることから、引き続き、計画の柱である5つの重点目標の実現に向けた事業に積極的に取り組み、成果の具体化を進めます。

●5つの重点目標への取り組み (115事業 66億9,291万円)

※◎は新規事業、○は拡充事業。平成29年度当初予算と比較しています。

健康ときずなづくり 37事業 25億8,304万円

◎健康増進対策費

〔中学生ピロリ菌検査〕 279万円

胃がんのリスク原因であるピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）の有無を、中学生の早期段階で検査し、除菌治療に繋げることで、将来の胃がん発症リスクの減少を図るもの

○地域づくり推進事業費

〔地域づくりインターンシップ戦略事業〕

3,588万円

松本大学と連携し、地元志向を持った若者を地域づくりを担う人材として育成するとともに、地域での起業や就職を支援するもの

次世代を育むまちづくり 17事業 1億519万円

◎新科学館整備事業費

〔プラネタリウム更新分を除く〕 2,382万円

教育文化センターを「宇宙と科学」に特化した新科学館として整備するため、施設の基本構想を策定するとともに、2年間で基本設計を行うもの

◎保育コンシェルジュ配置

317万円

保育園入園等の相談体制を強化するため、保育や子育てに詳しい「保育コンシェルジュ」を、新たに保育課（東庁舎2階）窓口配置するもの

経済の好循環の創出 34事業 3億6,007万円

◎カラマツ材販路拡大事業費

206万円

地域林産業の発展のため、伐期を迎えたカラマツの販路拡大を目指し、県産のカラマツ材を使用した住宅建設等への補助制度を新設するもの

○産業創発支援事業費

〔ICT活用地域産業振興事業〕

3,011万円

拠点施設を核に、ICT人材の育成や地元企業の支援等に取り組み、ICTを活用した産業振興の環境を整えるもの

暮らしと生活の基盤づくり 17事業 24億4,411万円

◎地球温暖化防止事業費

〔木質バイオマス熱利用促進事業〕 4,190万円

竜島温泉せせらぎの湯にチップボイラーを導入することで、燃料供給体制の構築を促し、民間事業者への普及を図るもの

◎防犯関係費

〔電話による特殊詐欺被害防止対策機器購入事業〕

249万円

特殊詐欺被害防止のため、松本警察署と連携し、希望する高齢者世帯に電話機の通話録音装置を貸与するもの

将来世代のためのハード整備 10事業 12億50万円

○基幹博物館整備事業費

3億5,482万円

松本まるごと博物館構想による基幹博物館を、「松本城を中心としたまちづくり」の拠点施設として、松本市営松本城大手門駐車場敷地に移転改築するもの

○松本市立病院建設事業費

1億1,090万円

松本市立病院移転改築に向け、基本設計と移転候補地の地質調査を実施するもの



● 6つのまちづくりの基本目標への主な取り組み

(212事業 153億3,636万円)

目指すべき将来の都市像である「健康寿命延伸都市・松本」の実現に向け、6つのまちづくりの基本目標により、保健や医療分野の健康づくりにとどまらない総合的な施策を展開し、各基本施策に設定した成果目標の達成を目指します。

※◎は新規事業、○は拡充事業。平成29年度当初予算と比較しています。

| | | |
|---------------------------------------|-----------------------|-------------------|
| 「人」の健康 ～誰もが健康でいきいきと暮らすまち | 16事業 | 6億9,847万円 |
| ◎がん検診推進事業 2億7,077万円 | ○産後ケア事業 870万円 | など |
| 「生活」の健康 ～一人ひとりが輝き大切にされるまち | 17事業 | 13億8,190万円 |
| ◎保育業務補助者配置 2,877万円 | ○病児保育事業 4,352万円 | など |
| 「地域」の健康 ～安全・安心で支えあいの心がつなぐまち | 55事業 | 63億6,753万円 |
| ◎周遊バス運行事業 1億5,370万円 | ○梓川・波田地区同報系防災行政無線設備更新 | 4億1,585万円 など |
| 「環境」の健康 ～人にやさしい環境を保全し自然と共生するまち | 20事業 | 6億6,116万円 |
| ◎下水熱利用可能性調査事業 482万円 | ◎小鳥と小動物の森大規模改修 628万円 | など |
| 「経済」の健康 ～魅力と活力にあふれにぎわいを生むまち | 49事業 | 12億7,581万円 |
| ◎松本ものづくり産業支援センター補助金 3,619万円 | ◎農産物ブランド化推進事業 682万円 | など |
| 「教育・文化」の健康 ～ともに学びあい人と文化を育むまち | 55事業 | 49億5,149万円 |
| ◎まつもと市民芸術館大規模改修 12億3,934万円 | ◎野球場改修 1,448万円 | など |

平成30年度当初予算
ここがポイント☆

子ども・若者対象事業の重点化

51事業 6億1,776万円を拡充

既存事業の枠組みを超えた本市独自の取り組みとして、次代を担う子どもや若者を対象とした施策の重点化を図ります。子どもや若者自身の成長を後押しするとともに、子育て世代の支援等、子どもや若者を取り巻く環境の改善に取り組みます。



子どもや若者が知識を深め、自らを高める活動を応援する事業

- ◎若者や子ども向け議会だよりの発行
- 地域づくりインターンシップ など 3,043万円の拡充

子どもや若者の育ちや学びの場を整備し、環境を改善する事業

- ◎全市立保育園および市立幼稚園へのエアコン設置
- ◎新科学館整備 など 4億8,850万円の拡充

子育て世代をサポートする事業

- ◎島内保育園増築
- 病児・病後児保育事業 など 9,883万円の拡充



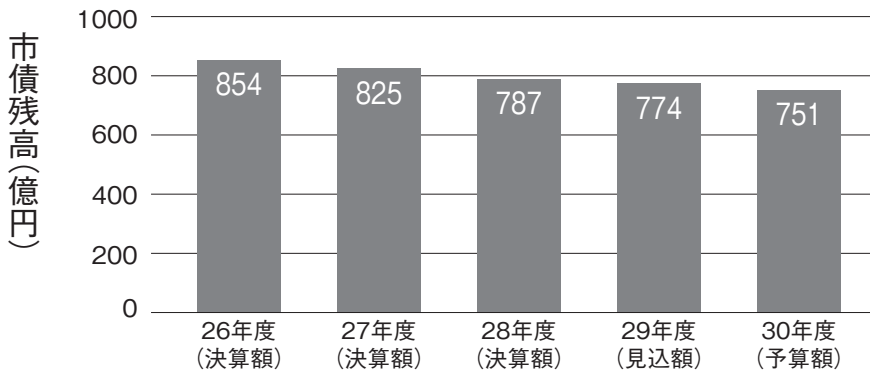
5 市債

平成18年度から市債残高を減らす取り組みを続けています。平成30年度の市債残高見込は、全会計合計で前年度比57億5,313万円の減で、このうち、一般会計については、22億8,821万円の減です。

| 会計 | 30年度末 市債残高見込額 | 29年度末 市債残高見込額 | 前年度比較 | 30年度末市民1人あたり 市債残高見込額 | 1人あたり前年度比 |
|----|------------------|------------------|-------------|-------------------------|-----------|
| 一般 | 751億2,767万円 | 774億1,588万円 | △22億8,821万円 | 31万2,586円 | △8,279円 |
| 特別 | 18億9,688万円 | 22億7,755万円 | △3億8,067万円 | 7,892円 | △1,547円 |
| 企業 | 418億3,423万円 | 449億1,848万円 | △30億8,425万円 | 17万4,061円 | △1万2,112円 |
| 合計 | 1,188億5,878万円 | 1,246億1,191万円 | △57億5,313万円 | 49万4,539円 | △2万1,938円 |

(平成30年1月1日現在松本市の人口 240,342人)

一般会計市債残高の推移



市債残高を減少させる取り組みとして、一般会計の市債発行額を元金償還額の範囲内に抑えながらも、地域の経済状況に配慮するため、可能な限り市債の有効活用を図っています。

6 松本市の予算を家計に例えると

松本市1年間の財政状況をより身近に感じてもらうため、金額が大きく実感がわきにくい一般会計予算877億8,000万円を、年収500万円の家庭の家計簿にあてはめてみました。

※()内は、平成29年度当初予算額との比較増減

| 収入 | | 支出 | |
|-------------------------|---------------------|------------------------------|---------------------|
| 基本給 (市民税、固定資産税など) | 225万円 (+2万円) | 食費 (人件費) | 94万円 (+4万円) |
| 諸手当 (地方交付税など) | 111万円 (+3万円) | 家族の医療費 (児童手当、生活保護費など) | 91万円 (△2万円) |
| パート収入 (財産収入、諸収入など) | 22万円 (△2万円) | 光熱費などの雑費 (光熱費、消耗品費、補助金など) | 128万円 (増減なし) |
| 親からの援助 (国・県からの補助金など) | 92万円 (+1万円) | 車や家具の修理代 (施設の維持補修費) | 7万円 (△1万円) |
| 借金 (市債) | 41万円 (△3万円) | 子どもへの仕送り (特別会計等への繰出金) | 44万円 (△3万円) |
| 貯金の取り崩し (繰入金) | 9万円 (+2万円) | 借金の返済 (市債の償還) | 58万円 (△2万円) |
| | | 家の増改築費 (公共事業など) | 63万円 (+9万円) |
| | | 親戚への貸付金 (中小企業向け貸付金など) | 14万円 (△2万円) |
| | | 何かあったときの備え (予備費) | 1万円 (増減なし) |
| 合計 | 500万円 (+3万円) | 合計 | 500万円 (+3万円) |

※30年度当初予算を500万円とした場合、29年度当初予算は497万円です